

## ・病院への交通アクセス



・バスをご利用の場合  
あま市巡回バスの停留所もございます。詳しくはあま市HPを御覧下さい。

・電車をご利用の場合  
名鉄津島線甚目寺駅より  
北方面に徒歩約6分。

・御車をご利用の場合  
清洲西IC降りて約8分。  
駐車場がございます。

高速道路の入り口が  
近くにあるのも便利  
です

平成31年4月1日に地域医療振興協会となり、平成27年11月に病院を建て替えた為、新しく綺麗な病院として評判です。2次救急指定病院且つ、災害拠点病院、あま地域基幹病院として機能しています。アクセス面からも、名古屋駅へ電車、車共にアクセスが良く、業務後でも勉強会や講演会等に参加しやすい便利な立地となっています。

住所 〒490-1111 あま市甚目寺蛙田1番地  
TEL: 052-444-0050 <https://www.amahosp.jp>

# あま市民病院薬剤室



・病床数  
180床  
(一般90、包括45、回復期45床)

・診療科  
内科、外科、小児科、眼科、放射線科、整形外科、脳神経外科、婦人科、麻酔科、リハビリテーション科、耳鼻咽喉科

## 2020年度実績

- ・薬剤部人員: 薬剤師8名、助手1名
- ・院外処方箋: 2250枚/月
- ・院内外来処方箋: 170枚/月 院外処方箋発行率: 93%
- ・入院処方箋: 2000枚/月
- ・入院注射処方件数: 4000件/月

## 先輩薬剤師からのメッセージ

地域医療振興協会への移行を機に、薬剤室も今までのルールを見直し、改善し、新しい取り組みを始めたりと、あま地域のこれからの医療を支える意識を持って業務に取り組んでおります。

医師からのバンコマイシンのTDMの問い合わせ、医師への処方問い合わせ、看護師への患者状態の確認といった職種間の連携や退院指導を早い段階で経験することが出来、病院薬剤師ならではの仕事をさせて頂いています。

チーム医療の充実、薬剤師の病棟常駐配置、これからより発展・充実していく職場のため、幅広い経験が積みたい方、一工夫が得意な方にお勧めの職場です。

私自身、病院薬剤師としてまだ未熟ではありますが、患者様から「この薬剤師さんが退院指導して下さい」と顔を覚えてもらっていたことを知った時は、この仕事を私なりに真摯にやっていて良かったと思いました。

不安に思うこともあると思いますが、頼りになるベテラン薬剤師先生もいらっしゃいますので、病院薬剤師として働きたい！という気持ちがある方はその気持ちを大切に、まずはチャレンジしてみてください。私も微力ながらお手伝い致します。

平成31年 新卒20代

### < 病院祭への参加 >

- ピッキングと分包体験の実施
- 230の方々に体験して頂きました！



お菓子をもらってご機嫌なお子さんや分包機に感心されていた大人の方と幅広く交流できました。ゆるキャラあまがえる君も来てくれました☆

## ・薬剤室について

スタッフは薬剤師8名と助手1名で構成され、早期から病棟業務を実施しております。当院では、電子カルテ・オーダーリングシステム・全自動錠剤分包機、サテライト薬局、クリーンベンチ、安全キャビネットを導入しています。日々、薬剤師が患者様の為に何ができるかを考え、以下の業務を行っております。

### 1: 医療安全管理業務(リスクマネジメント)

内服、注射剤の調剤、払い出し 院内製剤の調製  
救急カートや病棟配置薬の管理 抗癌剤、TPN調製  
疑義照会、問い合わせ対応 定期内服薬のセッ

### 2: 医薬品在庫管理業務(コストマネジメント) 、発注業務

### 3: 外来及び入院患者の癌化学療法への推進

### 4: 教育・研修体制の強化と人材の確保及び育成

### 5: 委員会活動の推進

・業務の時間割(夜勤当直は現在ございません)

平日:8:30~17:00 土曜、日曜日:8:30~12:30

### < チーム医療 >

感染管理(ICT、AST) 栄養サポートチーム(NST) 糖尿病サポートチーム  
褥瘡チーム 緩和ケアチーム 認知症サポートチーム

### < 委員会活動 >

化学療法委員会 医療安全委員会 薬事委員会  
防災委員会 倫理委員会

### < 院内必須研修 >

感染管理に関する研修 医療安全に関する研修